



広報

なかどまり

1月

2006 January No.10



賀正

あいさつ

住民主役のまちづくり



中泊町長
小野 俊逸

新年あけましておめでとうございます。町民の皆様方には、新たな希望を胸に新年を迎えられたことと存じます。

さて、昨年を振り返ってみますと、中泊町にとって歴史に刻まれる1年でありました。3月28日に旧中里町と旧小泊村が合併して中泊町が誕生し、私は町民皆様からの信任を頂き、初代町長に就任いたしました。7月にはパルナスにおいて中泊町誕生記念式典を開催できましたことを心より感謝申し上げます。

中泊町誕生以来、中里・小泊両地域の一体感を図るべく、7月より小泊・中里間を一日2往復する「中泊町地域連絡バス」の運行を開始し、多くの町民の皆様にご利用いただいております。8月のなかどまりまつり、11月の町民祭では、中里会場に小泊の方が、小泊会場に中里の方がというようにお互いの交流も見られました。また、10月に運動公園で行われた町民大運動会には中里18チームに加え小泊

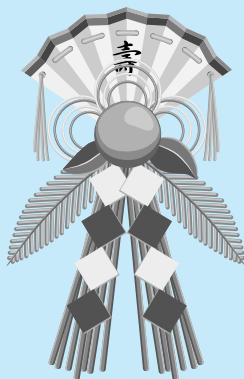
からも4チームの参加がありました。今後はさらに参加者が増えるよう期待します。

昨年は災害の年でもありました。1月には豪雪対策本部を設置するほどの豪雪となり、町民の皆様も苦勞されたと思います。小泊地域では、8月の後半に二度、そして9月18日と、豪雨による床下浸水や土砂崩れなどの被害がありました。自然の厳しさ、防災体制の重要性を痛感させられました。被災箇所につきましては県や国と協力しながら、一刻も早く復旧するよう進めております。また、2月に起きた座礁船問題に関しましては県や国と協議しながら、木材撤去、船体撤去の早期解決を目指しております。

町では現在、合併協議で策定した「新町建設計画」を基本とした新たな「まちづくりの計画」を策定しており、今年3月に完成する予定です。これからのまちづくりの方向を明らかにし、行政と町民が一体となって進む

未来への「道しるべ」として位置づけ、財政等に留意しながらこの計画を実現するため努力してまいります。さらに各種住民総参加型イベント、現在工事が進められている地域イントラネットの整備、来年度予定されている防犯行政無線の整備等の事業を展開して、地域の交流・心のふれあい・情報の共有化等を図り、住民主役のまちづくりを進めていきたいと考えています。

今後の町政運営に一層のご理解・ご協力をお願いするとともに、町民の皆様のご健勝ご多幸を心からお祈り申し上げ新年のあいさつとします。





中泊町議会議長
外崎 義春

新年の

町民の皆様とともに 新しいまちづくり

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、希望に満ちた新年を健やかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年4月の町村合併後の臨時議会におきまして、議員各位のご推挙により議長の要職に就かせていただくことになりました。就任以来、町民の皆様はじめ各位のご指導とご協力を賜りながら町政の進展と円滑な議会運営に微力をささげてまいりましたが、おかげさまでましまして大過なく新年を迎えることができましたことを心から厚くお礼申し上げます。

昨年は、中里町と小泊村が町村合併し中泊町が誕生した記念すべき年でしたが、これから数年は新しい町の基盤づくりの期間であり、特に今年には本町の基幹産業である農林水産業の振興発展をはじめ商工業や観光、さらには教育環境の整備、高齢化時代や情報化社会への対応など将来の町の基本方針を示す長期

振興計画が策定されることから、大変重要な年であると考えています。

また、地方分権が進むなか、地方自治体の自主性がますます強まり、議会の果たすべき役割と責任は大きく増大するものと考えています。

こうした状況を踏まえ、私たち議員も新町にとって何が必要なのかを的確に判断し、町理事者と十分な意思疎通を図りながら、その任を果たして参りたいと思っております。

今後さらに多くの町民の皆様方と対話を重ね、意見を聴き、安心して暮らすことができ、生きがいの持てるまちづくりに取り組んで参りますので、どうか本年も相変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、新しい年が町民の皆様にとって幸多き年でありますことを祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

今年は成年

犬といえば、「知恵」「勇氣」「誠実」の代名詞のような動物。昔話の『桃太郎』や『花咲爺』に登場するのも、そういう犬たちです。主人が亡くなった後も毎日駅前待ち続けた「忠犬八千公」のお話は有名です。

このように、犬は昔から、人間の大切なパートナーであつたわけですが、今でも、狩猟犬や牧羊犬、盲導犬や警察犬、そして、災害が多い近年では、災害救助犬として、被災地などで活躍する場面を目にすることが多くなりました。

いろはガルタの一枚目は、「ご存じ、犬も歩けば棒に当たる」。辞書によると、「何か物事をしようとする者は、それだけに何かと災難に遭うことも多い」、あるいは、「たとえ才能や運がなくても、何かやっているうちには、思いもよらぬ幸運に会うこともある」という意味とも書かれています。

どちらの解釈をとるにしても、今年も、慎重な心配りのもとに、積極的な努力を惜しまず、開運間違いなし、といきたいものです。




中泊町の花・木・鳥が決定しました

中泊町の花に「菊（種類を問わない）」、木に「ヒバ」、鳥に「ツバメ（イワツバメを含む）」が決定しました。

9月12日から30日までの間に、町民の皆様から応募いただいた、町の花436点、木437点、鳥437点の中から第1回目の選定委員会で、一次候補として花は菊・ハマナス・ヒマワリ、木はヒバ・ブルーベリー・松、鳥はツバメ・ウグイス・カモメのそれぞれ3点に絞り込みました。

その後、11月10日から25日までに毎戸配布して実施したハガキ投票を集計した結果、菊、ヒバ、ツバメが最多得票となり、12月12日に開催された「町の花・木・鳥選定委員会」において選定されました。また、13日には12月議会開会中の町議会に報告されました。

なお、採用された菊に応募した133名、ヒバに応募した134名、ツバメに応募した116名の中から選定委員会の席上で厳正な抽選が行われ、各々5名に3,000円分の図書カードの贈呈が決まり、当選者には直接送付されました。

区分	名 称	写 真	選 定 理 由
町の花	菊 (種類を問わない)		優雅にけがれなく咲き誇る菊は、古くから人びとに親しまれてきた名花のひとつです。可憐な花びらが寄り添い、ついには大輪となるその姿は、町民が力を合わせて住み良いまちを築く姿をあらわし、爽やかな香りは、美しいまちと未来への希望を象徴するがごとく気品に満ちあふれています。この花は、発展途上にある中泊町の町民の誇りと願いにふさわしいものといえます。
町の木	ヒバ		青森ヒバは、いにしえからその香りと美しい木肌で、数多くの人々を魅了し続けている神秘に満ちた樹木です。厳しい風雪に耐え、150年から200年をかけて力強く成長するその生命力は、時代を乗り越えて成長する中泊町のイメージにふさわしいものといえます。
町の鳥	ツバメ (イワツバメも含む)		ツバメは、春を告げる渡り鳥として親しまれ、巣を作った家には福が訪れるといわれています。青空に颯爽と舞い、スマートで躍動的なその姿は、未来への飛躍が期待される中泊町のイメージにふさわしいものといえます。

○ハガキ投票の結果（投票総数779票、うち有効投票数：花773票、木777票、鳥772票）

花	菊（種類を問わない） 303票	ハマナス 266票	ヒマワリ 204票
木	ヒバ 378票	ブルーベリー 272票	松（黒松、赤松） 127票
鳥	ツバメ（イワツバメ含む） 349票	ウグイス 218票	カモメ 205票

129年の歴史に幕

下前小学校閉校式

明治9年5月17日に児童数30余名、村社熊野宮を仮校舎として学校創立。以来129年にわたって、地域に密着し、多くの卒業生を輩出してきた下前小学校が平成18年3月31日をもって閉校となります。その閉校式が11月27日に同校体育館で開催されました。



式には全児童31人のほか町関係者や歴代職員、PTA、地区住民などが参加し、小野町長が「下前小学校で学んだことに誇りを持ち、新たな学校生活を送ってください」と式辞を述べ、中野雄臣校長が「迷った時は学びやを思い出し、夢に向かってほしい」とあいさつしました。

つづいて児童がこれまでの授業や行事の思い出を語り、最後に出席者全員で校歌を斉唱しました。

下前小学校は、日本海を間に望む豊かな自然環境のもと伝統芸能の下前権現太刀振りの継承に力を注ぎ、平成15年に本県で開催されたアジア冬季競技大会閉会式でも太刀振りを披露しました。4月からは、小泊小学校と統合になりますが、新しい学びやでもたくさんの思い出を作ってほしいものです。

校歌

一、北みらのくの岸洗う 日本海の青き波
 かもめは軽く舞いあがる 学びの友よ海の子よ
 一きわ高き丘の上 すこやかな夢はぐくまん
 二、臥すライオンに似るといふ 権現崎をめぐる潮
 銀のうろこはむれおよぐ 学びの友よ海の子よ
 一きわ高き丘の上 のびゆく力やしなわん
 三、岩木の峰の影きよく 津軽の果つる渚辺よ
 はまなす紅く咲きほこる 学びの友よ海の子よ
 一きわ高き丘の上 たゆまぬ心つらかわん

作詞 小野 正文
 作曲 前田 卓央

学校沿革

明治9年5月17日 学校創立。村社熊野宮の拝殿を仮校舎とする
 児童数30余名
 12年10月 中央沼端に校舎新築
 41年2月 現敷地に校舎新築落成（2学級編制）
 大正15年6月 創立50周年式典 記念碑建立
 昭和7年4月 4学級編制 2階校舎増築 階下に屋内体操場設置
 14年6月 地元民の奉仕作業により屋外運動場整地作業終了
 現敷地にて、第1回春季大運動会を開催
 22年4月1日 下前小学校と改称
 32年8月4日 小学校80周年記念式典挙行政
 35年11月23日 校歌披露式（作詞 小野正文 作曲 前田卓央）
 37年2月9日 校舎増築（3教室とトイレ）
 40年4月1日 16学級編制（小学校11学級、中学校5学級）
 41年5月28日 創立90周年記念式典挙行政
 41年10月1日 学校給食完全実施
 44年4月1日 学校統合により下前中学校移転改称（小泊中学校として）

51年5月24日 創立100周年記念式典挙行政並びに記念碑建立
 59年10月8日 新校舎完成（現敷地）
 60年9月10日 新校舎落成記念式典
 61年10月7日 創立110周年記念式典並びに祝賀会
 平成8年9月25日 校舎内外補修工事終了
 8年11月1日 創立120周年記念式典挙行政
 9年10月9日 第8回西北五へき地・複式教育研究大会
 13年4月1日 2・3年生複式学級、5学級編制となる
 13年8月9日 パソコン室設置（2階東側教室を改修）・インターネット接続
 15年2月8日 アジア冬季競技大会閉会式に「下前権現太刀振り」参加
 16年4月1日 2・3年生、4・5年生複式学級、4学級編制となる
 16年11月30日 全校児童が青少年赤十字に加盟する
 17年3月28日 小泊村・中里町合併により、中泊町立下前小学校となる
 17年6月 中泊町議会において、小泊小学校との統合が決まる
 17年11月27日 閉校式挙行政、思い出を語る会開催
 18年3月31日 129年の歴史を残し閉校となる

まちの話題

生前の功績に叙勲 —故三上春夫氏—



このたび、39年余りにわたり消防団員として多大な功績を残し、去る9月26日に亡くなられた故三上春夫氏(芦野)に「瑞宝単光章」が授与されました。

故三上春夫氏は、昭和41年4月1日に中里町消防団員となって以来亡くなるまで通算39年6ヵ月在籍し、平成3年6月から14年余りにわたって中泊町(旧中里町)消防団副団長を務められ、町の消防防災活動に多大な貢献をされました。

伝達は、12月5日に三上氏宅にて行われ、町長より妻のルイ子さんと長女の真由美さんに伝達されました。

第11回米塚義定杯 争奪柔道大会

当町の福浦地区出身で、現在は米国で柔道・空手道場の経営をし全米武道会の第一人者ともいわれる米塚義定氏を冠した、第11回米塚義定杯争奪柔道大会が11月27日に体育センターで行われました。今年から中泊町中里柔道会主催となった大会には、津軽地区の小中学生300名以上が参加して、団体戦・個人戦で熱戦が繰り広げられました。当町選手の入賞者は次のとおり。

- 小学2年の部 3位 奈良翔太(中里誠心塾)
- 中学2年の部 3位 平山清悟(中里中学校)
- 中学3年の部 2位 三上和哉(中里中学校)



世代交流 「姑から嫁への伝承」



北光寿大学クッキングクラブでは11月30日、漁火センター調理室において、世代交流として「姑から嫁」へ鮭のいずしの漬け方を伝承しようとクッキング教室を開催しました。

12名の参加者は、先輩方の技を伝承しようと熱心に指導を受けていました。

昼食は、鮭のじゃっば汁に中骨からとった身もつみれに入れて、各自が持ち寄った自慢の漬物を交換しながら楽しい交流会となりました。

指導者：伊南セイ、山内ツギ子、佐藤スミ、

長谷川トキ

小泊小女子バレー ボール部大活躍

11月20日、つがる市稲垣体育館で開催された第1回つがる市バレーボール協会杯西北五小学生バレーボール新人交流交歓大会で、小泊小学校女子バレーボールクラブが2位に入賞し県大会に出場する事が決定しました。大会には7チームが参加したなかでの入賞となりました。



また、11月26日、五所川原市市浦海洋センター体育館で開催された第4回つがる小学生女子バレーボール交歓大会では、対戦した5チームすべてにセットカウント2対0で勝ち、見事優勝しました。
小泊小学校女子バレーボール

クラブは6年生・2人、5年生・5人、4年生・2人の、合計9人の選手で構成されており、今後の更なる活躍が期待されます。

打越君 全国ベスト8

12月11日に東京都両国国技館で開催された、第18回全日本小学生相撲優勝大会小学4年以下の部に中泊道場所属の打越奎也君(中里小3年)が東北ブロック代表として出場しました。

結果は、惜しくも準々決勝で敗れましたが全国ベスト8となりました。

打越君は「悔しいです。来年は必ず優勝します。」と話し、中泊道場の小山内誠監督は「まだ3年生ながら、今年のわんぱく相撲横綱と五分以上の相撲をするなど、優勝する力と気力は十分あった。一からやり直し来年は全大会で優勝させたい。」と語ってくれました。



高齢者室内 健康づくり運動会

11月15日、小泊小学校体育館において、高齢者室内健康づくり運動会が行われました。これは、軽スポーツを通して高齢者の健康維持・増進を図るとともに、健康で活力ある明るいまちづくりを目的として行われたもので、参加者はオタマリレーやピンポウリングなどの競技を楽しんでいました。



社協に寄付 中里健康ダンスの会

11月29日、中里健康ダンスの会(代表・竹内彦次郎)より中泊町社会福祉協議会に1万円が寄付されました。

これは同会が毎年チャリティダンスパーティーを開催しており、今年も11月26日に中央公民館を会場に講師の中村吉永氏を迎えて開催し、参加者約1000名の募金のなかから寄付されたものです。

高齢者交通安全教室

11月25日に中央公民館で行われた高齢者教室で、中泊町交通安全母の会会員による交通安全教室が実施され、約200人の高齢者を前に「交通マナーを守らない高齢者」を舞台で演じ交通マナーの向上を呼びかけました。また、最近流行の「リフォーム詐欺」の寸劇を演じ、被害に遭わないよう注意を呼びかけました。



特別養護老人ホーム 静和園だより

◇慰問

・「五所川原甚句保存会」

(代表・山本永悦)

会員14名来園。三味線、民謡、手踊りを披露してくれました。

・「中里地区婦人会」

(代表・古川和枝)

会員31名来園。見舞品を持参し、創作舞踊等を披露してくれました。

・「藤はじめ一行」

(代表・藤はじめ)

3名来園。入所者へトークを交えながら歌謡曲を披露してくれました。

◇寄贈

・中里地区婦人会：雑巾

・宮本ケイコ(宮川)：紙おむつ

・(有)北西ファーム：りんご、大根、かぼちゃ

・小寺一吉(薄市)：餅米

・米塚利時(派立)：トウモロコシ

・木村卯三郎(上高根)：トマト、夕顔

寝る前の仕上げみがき。
元氣いっぱい遊ぶところ。



小林 瞭太ちゃん
(小泊派立)

毎晩の歯みがき。最後にフツ
素で仕上げみがき。
おしゃべりで、笑顔のかわい
いところ。



三橋 佑之介ちゃん
(新町2)

● 11月16日実施
3歳児健診にて

①むし歯をつくらないために、日
頃気をつけていることは？
②わが子の自覚できているところは？

いつまでもきれいな歯でね！

むし歯のない子紹介



みんなの
保健センター



三上 晃羽ちゃん
(富野)



佐藤 凛太郎ちゃん
(薄市下)



岩田 響ちゃん
(宮野沢)



葛西 竜ノ介ちゃん
(尾別)

● 12月8日実施
1歳6カ月児健診にて



竹越 莉紗ちゃん
(二夕見)



大屋 蓮ちゃん
(薄市上)



川島 咲ちゃん
(宮野沢)



成田 力道ちゃん
(今泉下)



松谷 温翔ちゃん
(深郷田下)



小野 倅太郎ちゃん
(尾別)



山中 大雅ちゃん
(上高根)



外崎 ひろなちゃん
(宮野沢)



加藤 未宙ちゃん
(向町下)



山田 航希ちゃん
(下前上)



小寺 七聖ちゃん
(花丘町)



今 萌七ちゃん
(浜町)



本庄 優太ちゃん
(宮野沢)



田中 蘭珠ちゃん
(大沢内)

中里保健センター TEL 57-3920

- 所内健康相談 (毎週月曜日)
1月16、23、30日、2月6日
- 乳児健診 (BCG、三混、麻疹予防接種)
1月19日 (木)
- 2歳6カ月児歯科健診
1月11日 (水)

- 3歳児健診
1月12日 (木)
- 三種混合予防接種
1月16日 (月)、2月9日 (木)

対象、受付時間等は中里保健センター事業日程表
をご覧ください。
予防接種：対象以外の方でも受けることができま
すが、ワクチン準備のため、1週間前までにお申
し出下さい。

ママが笑顔だと、赤ちゃんもうれしいね!

先日、妊娠中、2〜4カ月の赤ちゃんのママさんを対象に「ブレママ、ママさん教室」が開催されました。参加されたママさんたちの声を紹介します。

●第1回

テーマ

「アロマにふれてこころも体もリラックス」

講師：弘前市ハーブ&アロマサロン「Hirata」 平田洋子氏

「香り」の心と体への影響、

リラックス効果についてお話がありました。また、肩こりやイライラの解消、おっぱいの出をよくするアロマやハーブティーの紹介や、手浴、マッサージを経験しました。

○ゆったりとした時間を持てたのは久しぶり。リラックスできました。

○マッサージが気持ちよかったです。パパに覚えてもらって、やって欲しいな。

●第2回

テーマ

「はじめてのごはん、離乳食に挑戦」

講師：中里保健センター 山本 栄養士

月齢ごとの離乳食の作り方、また、大人の食事から取り分けて離乳食を作る時の注意点、方法について学習しました。

○離乳食ってこつやって作るものなのか。

○大人のものから作れるから楽だし、いろいろなメニューを試してみたい。

●第3回

テーマ

「ママの簡単エクササイズ」

講師：健康運動指導士 葛原仁美氏

赤ちゃんをおんぶや抱っこして、肩こり、腰痛に悩んでいる方はいませんか。正しい姿勢、筋肉の使い方をすると楽になりますよ！体操やストレッチで気持ちのいい汗をかきました。

○自分で考えているより体が動



かなくて、びっくり、がっかり！うちでもちよつとずつやってみよう！

○ちよつとだけ意識するだけで、体を痛めないことがわかりました。

○久しぶりに体を動かして、すっきりしました。また、集まってやりたいな！

楽しく、笑顔あふれる教室でした。リラックス、リフレッシュ、



仲間づくりの場となったと思います。育児期間は、子どもの世話、時間に追われ、息をつく暇もないかもしれません。ママの笑顔の栄養になった教室だったかなとスタッフ一同感想を持ちました。

こんな教室を開催して欲しい、テーマについての希望などありましたら、保健センターまでお知らせ、お問合せ下さい。

小泊保健センター TEL 64-3748

- 小泊地区健康相談
1月10日(火)、2月7日(火)
午後1時30分～3時
場所：小泊保健センター
- 下前地区健康相談
1月24日(火)
午後1時30分～3時
場所：すすくしたまえ館

- 麻疹・BCG予防接種
1月12日(木)
対象：
(麻疹)H16年10月～H16年12月生
(BCG)H17年9月～H17年11月生
受付：午後3時～3時20分
場所：小泊保健センター
- 乳児健診
2月2日(木)

- 対象：H17年1月～H17年10月生
受付：12時～12時30分
場所：小泊保健センター
- 1歳6カ月児・3歳児健診
2月9日(木)
対象：H16年6月～H16年8月生
H14年7月～H14年9月生
受付：12時～12時30分
場所：小泊保健センター

町・県民税の申告相談について（お知らせ）

町・県民税の申告については、地方税法及び町税条例によって納税者に義務付けられています。

平成17年中の所得状況について、次の日程により申告相談を行いますので、注意事項をご覧のうえ、申告してください。もし申告をしなければ、控除されるべき必要経費等が少なく決定されたり、高額な推計課税を受けることがありますので、必ず申告して下さるようお願いいたします。

町・県民税の申告相談日程表

申告相談日	対象地区（対象者）	相談会場	申告受付時間
2月15日(水)	花丘町・温泉町・若葉町	小泊支所 (2階会議室)	各会場とも
2月16日(木)	新町1・新町2・小泊派立		
2月17日(金)	折戸・下前上		
2月19日(日)	平日に来れない方		
2月20日(月)	下前中・下前浜		
2月21日(火)	上町・浜町・入舟	内潟公民館	《午前の部》 9時～11時
2月22日(水)	若宮・下高根		
2月23日(木)	薄市上		
2月24日(金)	薄市下	武田公民館	《午後の部》 1時～3時30分
2月27日(月)	今泉(上・下)		
2月28日(火)	上豊岡・下豊岡		
3月1日(水)	芦野・福浦	中央公民館 (2階研修室)	お願い 受付時間以外は ご遠慮ください。
3月2日(木)	富野・豊島		
3月3日(金)	田茂木・長泥		
3月6日(月)	派立(上・中・下)		
3月7日(火)	向町(上・下)		
3月8日(水)	五林・宮川・宮野沢		
3月9日(木)	二夕見・尾別・竹田		
3月10日(金)	深郷田(上・下)・八幡		
3月11日(土)	平日に来れない方		
3月12日(日)	平日に来れない方		
3月13日(月)	大沢内・上高根		
3月14日(火)	中里・小泊全地域		
3月15日(水)	中里・小泊全地域		

指定日に都合の悪い方は、地区割当にかかわらず、相談実施中の会場においてください。

役場本庁では、上記申告期間中は、申告相談ができませんのでご留意願います。

平日に来れない方のために、小泊支所は2月19日(日)に、中里会場は3月11日(土)・12日(日)にも申告相談を実施しますのでご利用ください。

◎注意事項

- 平成17年1月1日から、平成17年12月31日までの期間中の収入及び支出が今回の申告対象になります。
- 米の実収量・販売金額、水田面積、水田の賃貸借、漁業関係収入、営業関係収入、出稼ぎ(日雇い)、その他の収入の状況を確認してお越しく下さい。
- 給与所得者であっても、給与支払報告書が提出されていない方や、給与以外の収入がある方は申告が必要です。
- 申告のとき持参していただくもの(水田耕作面積が少ない方も必要です)
 - 認印
 - 給与や年金収入のある方は源泉徴収票
 - 小田川・十三湖土地改良区等への水利費領収書

- (4) 転作の互助会費を支払った場合は領収書
- (5) 水稲共済掛金・航空防除費の領収書
- (6) 葉たばこ販売の収入・経費明細書
- (7) 農業・漁業機具等の事業用資産を新たに購入した場合は購入証明書
- (8) 農業・漁業機具等修理代の領収書
- (9) 水田や償却資産等の賃借料支払領収書
- (10) 制度資金等借入利子の支払証明書
- (11) 臨時雇人費支払領収書等
- (12) その他、直接に事業経営に要した経費がある場合は支払領収書等
- (13) 社会保険料の領収書 (国民年金の支払証明書は必ず持参してください)
- (14) 生命保険料の支払証明書
- (15) 個人年金保険料の支払証明書
- (16) 火災保険料の支払証明書
- (17) 医療費控除を受ける方は、領収書及び通院のための交通費を計算の上、持参してください。
10万円 (または所得の5%) を超えれば医療費控除の対象となります。

◆お問い合わせは下記まで

中泊町役場 税務課 課税係 TEL 57 - 2111 (内線46・47)

確定申告説明会のお知らせ

税務署では、下記の日程で確定申告説明会を開催します。

◎事業所得者のための確定申告説明会

○営業所得者対象説明会 (主たる所得が営業所得の方)			
開催年月日	時 間	内 容	会 場
平成18年2月1日(水)	午前10:00~12:00	所得税の確定申告書等の作成について (青色申告以外の方を対象)	五所川原市字幾世森 24 - 15 「オルテンシア」
	午後1:30~3:30	消費税の確定申告書等の作成について (消費税課税事業者を対象)	
○農業所得者対象説明会 (主たる所得が農業所得の方)			
開催年月日	時 間	内 容	会 場
平成18年2月2日(木)	午前10:00~12:00	所得税の確定申告書等の作成について (青色申告以外の方を対象)	五所川原市字幾世森 24 - 15 「オルテンシア」
	午後1:30~3:30	消費税の確定申告書等の作成について (消費税課税事業者を対象)	

◎公的年金所得者のための確定申告説明会 (収入が公的年金のみの方)

開催年月日	時 間	会 場
平成18年2月6日(月)	午前10:00~12:00 午後2:00~4:00 (午前・午後各1回開催)	五所川原市字一ツ谷504 - 1「中央公民館」 駐車場の台数に限りがありますので公共交通機関をご利用ください。
お持ちいただく書類 <ul style="list-style-type: none"> ・ 同封の書類 ・ 平成17年中に支払った健康保険料などの分かる書類 ・ 平成17年分公的年金の源泉徴収票 ・ 平成17年分生命保険料や損害保険料の控除証明書 ・ 前年の申告書控をお持ちの方はその控え ・ 筆記用具、印鑑、電卓 		

いずれの会場も、開場は説明開始の30分前からです。

(上記説明会についての問い合わせ先)

五所川原税務署 個人課税第一部門 TEL 0173 - 34 - 3152

中泊119

平成18年1月号

火事/救急/救助は
119番
病院照会
57-4999番
中里消防署
57-2370番
小泊消防署
64-2375番

『年頭の挨拶』



中里消防署長
古川 明通

平成十八年の新年を迎え、中泊町民の皆様には、謹んでお慶び申し上げます。

昨年は、地震や台風の上陸も少なく、中泊町においても人命に係わるような大きな災害はありませんでしたが、八、九月の集中豪雨による小泊地域での水害や土砂崩れなどが発生しております。火災では、中里消防署管内だけで十一件が発生し三名の尊い命が失われております。火災は一人一人が気を付ける事により、防ぐ事が出来ます。今年こそは、火災の無い明るい中泊町でありますよう願っております。中里・小泊消防署は昨年三月に五所川原地区消防事務組合との再編を行いました

職員一同は新たな気持ちで、地域住民の安全で安心した生活を守るため、消防業務に取り組みまいりますので、町民皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。終りに、町民皆様方の益々のご健勝とご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。

『消防水利の除雪』

これから本格的な降雪期を迎えますが、中里消防署では火災の時に万全を期するためにも常に当番、非番を問わず消防水利の除雪をしますが、吹雪の時はほんの数時間でスッポリ雪で隠れてしまう事が度々あります。家の周りの雪片付けの時には、付近にある消火栓、貯水槽の除雪をしていただければ幸いに思っています。また、夏場と違い、ゴミの出す場所も無くなり、よく消火栓などのそばにゴミが山積みとなっているのも見受けられます。路上に駐車する人は、道路が雪で狭くなっていますので

緊急車両が通れるよう考慮して下さい。皆さんの協力で火災の被害を最小限に食い止めるためにも、宜しく願います。

『冬季間の屋外はご注意を！』

今の時期、屋外での仕事や雪片付け、道路の横断などは非常に危険が隠れています。普段は何でもない路面が凍っていて気が付かないで足を滑らせて転倒する。また、雪片付け中、早く作業を終わろうとして無理に重い雪を片付けて腰を痛めるといふ具合に考えればいくらでも、危険が見え隠れします。これらの例を踏まえて転倒などには十分気を付けましょう。



〔雪の落ちそうな屋根〕

消防署見学 武田小学校



〔説明を聞いている生徒達〕

11月29日に武田小学校の3年生が、庁舎と車両等の見学に訪れました。

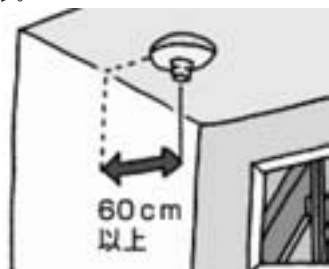
生徒の皆さんは、消防職員の説明を真剣に聞き、積極的に質問をし、メモ用紙には聞いた事や質問したことをたくさん書きとめていて、とても熱心に学習していました。

目で見る住宅用火災警報器の取付位置

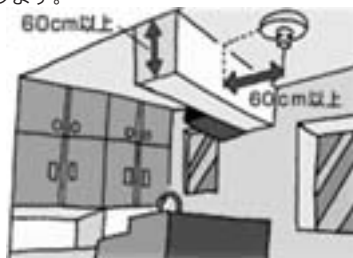
【取付位置】

<天井の場合>

火災警報器の中心を壁から60cm以上離します。

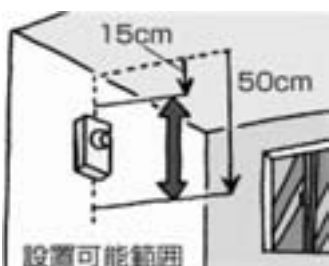


はりなどがある場合の取付は…火災警報器の中心をはりから60cm以上離します。



<壁の場合>

天井から15～50cm以内に火災警報器の中心がくるようにします。



エアコンなどの吹き出し口から1.5m以上離します。



詳しくは、中里消防署まで。

環境衛生課よりお願い!

- 1 犬がうろついて怖い
- 2 犬が吠えるので、道を通れない
- 3 用事があって訪問したくても、犬が飛び出してきて怖い

町内の方々から、役場にこんな声が寄せられています。

犬を飼っている方々は、以下のことにご注意ください。

放し飼いはやめましょう。

人に対する咬傷事故を起こす可能性が増すばかりでなく、飼い主の言うことをきかなくなり、しつけをする上でも良くありません。

係留している飼い犬は、首輪から抜けることのないように首輪の状態をよく確かめましょう。

飼い犬が訪問者に届かないように、鎖や綱の長さを調節することも大切です。

生後3ヵ月以上の飼い犬は犬の登録(役場で行っています)を行い、年に1回の狂犬病予防注射を必ず受けましょう。

犬の散歩は、引き綱等でつないで時間や場所を選び安全に行いましょう。また、飼主の制止に従うよう十分に訓練しましょう。

散歩中にしたフンは、必ず持ち帰りましょう。飼育場所の衛生管理をしっかりと行い、悪臭等が発生しないように気をつけましょう。

万一飼い犬がいなくなった場合は、出来るだけ早く役場へご連絡下さい。



みんなでルールを守って正しく飼ってね!

中泊町役場 環境衛生課

57-2111 内線60番

Becky先生の

英語絵本読み方講座

最近出版界では、英語で書かれた絵本の出版が相次いでいます。

ベッキー先生と図書館の英語絵本をとおして、ネイティブの音と触れ合ってみませんか? お子様へ読み聞かせるために、また、ご自身の英語力アップにどうぞ!

ベッキー先生は日本語が話せます!

場所: 中泊町図書館「おはなしコーナー」

日時: 毎月第2・4金曜日 午後3:30~4:15

対象: 幼児、小学生の子を持つ女性

定員: 10名(定員になり次第締切)

★お申し込みは、図書館カウンターかお電話で
69-1111(内線32)

★講座は1月にスタート予定です。
(決まり次第、受講者にお知らせします。)

ベッキー先生紹介

本名 Rebecca Yukiko=Shirk

1983年1月18日生まれ、

米国ヴァージニア州育ち。

日本に留学した経験を持ち、

日本語は堪能。

現在は中泊町の外国語指導助手として活躍中。



県政モニター募集

県では、アンケートを通じて県民の皆様から意見・要望などをお聞きし、施策の企画・立案の参考にするため県政モニターを募集しています。

【応募資格】 県内にお住まいの満20歳以上の方（議員、公務員、行政相談委員、国や地方公共団体のモニター、平成13年度以降に県政モニターを経験した方は除く）

【募集人員】 80名程度

【期 間】 平成18年4月下旬からおよそ2年間

【仕 事】 アンケートに対する回答（年4回位）

【応募方法】 必要事項を記入して、はがき、封書またはEメールでお申込みください。

【必要事項】 郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、性別、生年月日、職業、電話番号、希望する理由、各種モニターの経験、あれば携帯電話以外のEメールアドレス。

【応募締切】 平成18年1月31日（火）（当日消印有効）

【結果通知】 平成18年3月末までに全員に通知

【その他】 1年ごとに記念品を贈呈

【お問い合わせ、お申込み先】

青森県企画政策部政策調整課

広報広聴グループ 県政モニター係

〒030 - 8570 青森市長島1丁目1 - 1

TEL 017 - 734 - 9138（直通）

メールアドレス koho@pref.aomori.lg.jp

国土交通省 青森河川国道事務所からのお願い 家庭での油流出事故の防止について

家庭・農業用の暖房燃料タンク等から灯油が漏れ、水路・河川等に流れ出る事故が発生することがあります。この事故により、上水場の取水停止や、耕作地への被害の恐れもありますので、皆様方の各家庭におかれまして、再度燃料タンクの安全確認をしてくださるようお願い申し上げます。

また、油類等の流出事故を起こしてしまった場合は、青森河川国道事務所又は消防署及び役場まで至急ご連絡くださるようお願いいたします。

国土交通省 青森河川国道事務所 五所川原出張所
TEL 0173 - 34 - 2738

心配ごと、お気軽にご相談ください

1月4日	葛西	嘉四次	成田	寛
1月11日	古川	健造	磯野	清三
1月18日	近村	敦	小寺	徳満
1月25日	竹内	彦次郎	荒関	一男
2月1日	中村	盛江	秋元	武弘
2月8日	宮越	恵美子	馬場	百合子

情報伝言板

出稼労働者地域相談指導員の紹介

町では、出稼労働者及びその家族に対する相談活動を行うため地域相談指導員を6名配置しております。

地域相談指導員は、公共職業安定所等関係機関と密接な連携のもとに、出稼労働者の就労動向の把握、出稼労働者に対する求人情報の提供、留守家族との相談等の業務を行っております。

地域相談指導員は、次のとおりです。

竹内彦次郎（上豊岡）	TEL 57 - 4382
横山 光枝（八幡）	TEL 57 - 2436
中畑 良子（向町上）	TEL 57 - 2445
野上 雅子（薄市上）	TEL 58 - 2559
宮越 忠正（小泊派立）	TEL 64 - 3557
佐藤 俊吉（下前中）	TEL 64 - 2401

出稼労働者手帳の活用

出稼労働者手帳は 身分証明書 労働条件通知書 賃金未払確認書 健康診断個人票など、出稼前・就労中に必要な事項が確認できるようになっていますので有効に活用してください。

お問い合わせは

中泊町役場町民課労政係	TEL 57 - 2111
小泊支所	TEL 64 - 2111
武田出張所	TEL 57 - 2101
内潟出張所	TEL 58 - 2111

青森職業能力開発短期大学校 平成18年度学生募集

【募集人員】 90名

【募集期間】 平成18年1月10日（火）～27日（金）
（当日消印有効）

【応募資格】 高等学校を卒業もしくは卒業見込みの方。または同等以上の学力を有すると認められる方。

【応募方法】 願書等を青森職業能力開発短期大学校に提出。「学生募集要項」が必要な方は、FAXまたははがきで郵送先をご連絡ください。

【選考日】 平成18年2月7日（火）

【選考方法】 学科試験（数学、英語）

【問い合わせ、申込み先】

青森職業能力開発短期大学校

〒037 - 0002 五所川原市飯詰字狐野171 - 2

TEL 0173 - 37 - 3201 FAX 0173 - 37 - 3203

技能講習会のお知らせ

玉掛技能講習会

【講習対象】 つり上げ荷重1トン以上の玉掛業務

【開催日時】 1月17日から19日まで(3日間)
午前9時から午後5時まで

【開催場所】

- ・学科 (社)西北労働基準協会 2階大ホール
五所川原市大字唐笠柳字藤巻495 - 3
- ・実技 斎勝建設(株)構内
五所川原市大字太刀打字早蕨98 - 4

【受講資格】 満18歳以上の者

【受講一部免除者】

- (1) クレーン、移動式クレーン等運転士免許を受けた者、または床上操作式クレーン運転、小型移動式クレーン運転技能講習を修了した者
- (2) 1トン以上の玉掛の補助作業に6ヵ月以上従事した経験を有する者
- (3) 1トン未満の玉掛作業に6ヵ月以上従事した経験を有する者

【受講料】

21,700円(テキスト代を含む) 免除なしの者
18,700円(テキスト代を含む) 受講一部免除者

【締切】 1月10日か定員80名に達し次第締切。

【申込先】 五所川原市大字唐笠柳字藤巻495 - 3
(社)西北労働基準協会 TEL 35 - 6336

小型移動式クレーン運転技能講習会

【講習対象】 つり上げ荷重1トン以上5トン未満の小型移動式クレーン運転業務

【開催日時】 2月1日から3日まで(3日間)
午前9時から午後5時まで

【開催場所】

- ・学科 (社)西北労働基準協会 2階大ホール
五所川原市大字唐笠柳字藤巻495 - 3
- ・実技 斎勝建設(株)構内
五所川原市大字太刀打字早蕨98 - 4

【受講資格】 満18歳以上の者

【受講料】 27,700円(テキスト代1,700円を含む)

【締切】 1月26日か定員80名に達し次第締切。

【申込先】 五所川原市大字唐笠柳字藤巻495 - 3
(社)西北労働基準協会 TEL 35 - 6336

電話加入権一斉公売のお知らせ

県では、平成18年1月31日(火)に、各県税事務所において、電話加入権の一斉公売を実施します。

公売本数や見積価額等につきましては、各県税事務所へお問い合わせいただくか、県税・市町村税インフォメーション(<http://www.pref.aomori.lg.jp/zeimu/>)をご覧ください。

「社会保険料控除証明書」を紛失した方へ

平成17年1月から12月までに納付した国民年金保険料は、全額が社会保険料控除の対象になります。

平成17年分の所得の申告から年末調整や確定申告で国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合に、保険料の支払を証明する書類の添付が義務付けられました。そのため、社会保険庁より「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が平成17年11月に送付されています。

紛失した方は再発行の手続きが必要となります。弘前社会保険事務所の職員が下記の日程で再発効の受付をします。

- 【小泊地区】 小泊支所 2階会議室
平成18年2月15日(水)
午前9時30分～午後3時30分
- 【内潟地区】 内潟公民館
平成18年2月22日(水)
午前9時30分～午後3時30分
- 【武田地区】 武田公民館
平成18年2月28日(火)
午前9時30分～午後3時30分
- 【中里地区】 中央公民館 2階研修室
平成18年3月6日(月)
午前9時30分～午後3時30分

中泊町役場町民課老保年金係、小泊支所では随時受付します。(印鑑を持参してください)

源泉徴収票が送付されます

国民年金、厚生年金及び共済組合などから支給される、老齢または退職を事由とする年金は、所得税法では雑所得とされ所得税の課税対象となります。このうち国民年金、厚生年金にかかる源泉徴収票は1月末頃に社会保険庁から送付されます。複数の年金を受給されている方や年金以外にも所得のある方は確定申告が必要であり、それ以外にも医療費等の控除を受ける方は、この源泉徴収票を税務署に提出することになります。

源泉徴収票が送付されなかったり、紛失した場合にはお近くの社会保険事務所にご相談ください。

なお、障害年金、遺族年金などは非課税となっていますのでこれらの年金を受給されている方には送付されません。

弘前社会保険事務所 TEL 0172 - 27 - 1337

除排雪本部を設置

平成17年12月5日より除排雪本部を中泊町役場内に設置しました。
除雪に関する問い合わせ、苦情等がございましたら、下記までお電話ください。

●問い合わせ先

平日(昼間) 午前8時15分～午後5時
中里地域 中泊町役場建設課土木係 TEL 57-2111 (内線65・66)
小泊地域 支所振興課地域振興係 TEL 64-2111
平日(夜間) 午後5時～午前8時15分
中里地域 大沢内克雪センター TEL 57-2197
小泊地域 小泊克雪センター TEL 64-3869
休日(昼間・夜間)
中里地域 大沢内克雪センター TEL 57-2197
小泊地域 小泊克雪センター TEL 64-3869
お電話はなるべく平日の昼間にお願いします。



●各地区除雪業者と連絡先

除 雪 地 区	委 託 業 者	連 絡 先
深郷田・八幡・大沢内	(有)秋田土建工業	57-2218
向町・派立・宮野沢	(有)外萬建設	57-5371
五林・宮川	(株)竹内組	57-2705
福浦・豊岡・田茂木・豊島	(有)塚本建設	57-4591
芦野	(有)竹谷建設	57-4380
長泥・若宮	(有)丸隆建設	57-4290
尾別・上高根	(有)沖工業	57-2562
今泉・薄市・下高根	(株)成田林業土木	58-2842
花丘・朝間	(有)笹山興業	64-2184
下前	(有)工藤建設	64-2037
裏内	(株)杣谷組	0174-37-2215
大沢内・竹田・広域農道	中里地域直営除雪隊	57-2197
小泊・下前	小泊地域直営除雪隊	64-3748

●除排雪の際のお願いについて

除雪車でよせた雪を道路に戻したり、屋根雪や屋敷内の雪は道路に出さないでください。
除雪車は重機械であり、前後10m位は死角になります。また、降雪・積雪・道路周辺の状況により、右側走行をする場合もありますので、車を運転しているときに除雪車を見かけた場合は注意が必要です。
子供は除雪機械等に興味を示し、突然近寄ってくる場合がありますので、保護者はお子さんから目を離さないようお願いいたします。
歩道の雪は道路に出さず車道の路肩に積み上げてください。
路上駐車は作業上支障となりますので、駐車禁止区域はもちろんそれ以外の区域であっても駐車しないでください。
路上にある車両の乗り上げ用鉄板等は、除排雪車両が激突し事故発生の原因となりますので、冬期間は撤去してください。
物損事故防止のため、危険個所には標識等を設置してください。
融雪期の水害防止のため、水路には雪を捨てないでください。
除雪作業中は、30m以内には決して近寄らないでください。
ゴミは指定の期日、場所におだしてください。
また、12月12日より一部の地区では、冬期のゴミ収集となりますのでご注意ください。

●雪捨て場として下記の場所を開放しておりますのでご利用してください。

中里地域：中泊町運動公園第二駐車場(宮野沢地内)、岩木川河川敷地(芦野地内)
小泊地域：小泊海岸(小泊地内)、下前みなと団地前斜路(下前地内)

省エネしましょう！ ～冬の省エネ～

暖房機器は不必要なつけっぱなしをしないようにしましょう。

～見直してみましよう～

冷蔵庫は壁から適切な間隔をあけて設置しましょう。

電気、ガス、石油機器などを買う時は、省エネルギータイプのものを選びましょう。

部屋の照明を購入する時は、省エネ型の電球型蛍光灯を使用するようにしましょう。

～こまめに省エネしましょう～

冷蔵庫の庫内は季節にあわせて温度調整を行い、ものを詰め込み過ぎないように整理整頓しましょう。

電気ポットなどの電気製品を長時間使わない時には、コンセントからプラグを抜くようにしましょう。

テレビをつけっぱなしにしたまま、他の用事をしないようにしましょう。

シャワーはお湯を流しっぱなしにしないようにしましょう。

お風呂は、間隔をおかずに入るようにして、追い焚きをしないようにしましょう。

車の運転の際には、経済速度を心がけ、急発進、急加速をしないようにしましょう。

タイヤの空気圧は適正に保つように心がけましょう。

地域連絡バス運休のお知らせ

中泊町地域連絡バスは、年末年始の平成17年12月29日(木)から平成18年1月3日(火)まで運休となります。

パルナス

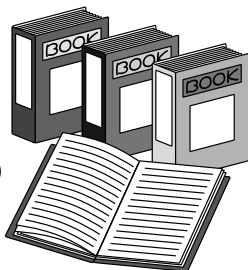
図書館情報

今月のMiniコレクション

「バレンタイン」

「映画・ドラマの原作本」

をテーマにした本の展示をします。



新刊情報

意味がなければスィングはない	村上春樹 (文藝春秋)
おらんくの池	山本一力 (文藝春秋)
クリスマス・ストーリーズ	奥田英朗ほか(角川書店)
生協の白石さん	白石昌則 (講談社)
バスジャック	三崎亜記 (集英社)

放送大学学生募集

【募集学生】

教養学部 (入学試験はありません)

・全科履修生：4年以上在学し、「学士(教養)」の学位の取得を目指す学生

・選科履修生：1年間在学し、希望する教養学部の科目を履修する学生

・科目履修生：1学期間(6ヵ月)在学し、希望する教養学部の科目を履修する学生

大学院 (入学試験はありません)

・修士選科生：1年間在学し、希望する大学院の科目を履修する学生

・修士科目生：1学期間(6ヵ月)在学し、希望する大学院の科目を履修する学生

【出願受付期間】

平成17年12月15日(木)～平成18年2月28日(火)

【問い合わせ先】 放送大学青森学習センター

〒036-8560 弘前市文京町1

(弘前大学創立50周年記念会館内)

TEL 0172-38-0500

急 告

ナショナル暖房機をお使いの皆様へ

1985年製～1992年製FF式石油暖房機は事故に至る危険性があります。排気ガスが室内に漏れ出し、場合によっては死亡事故に至る恐れがあります。

詳細については、下記フリーダイヤルまたは購入販売店までご連絡ください。

【問い合わせ先】

松下電器産業(株) お客様問い合わせ窓口

0120-872-773 (フリーダイヤル)

受付時間(土・日・祝日を含む24時間)

事業主の皆様へ

労災保険に未加入の事業主に対する費用徴収制度が強化されます。

労働者を1人でも雇っている事業主は、労災保険の加入手続きを行わなければなりません。

平成17年11月1日から、労災保険未加入の事業主に対する費用徴収制度が強化されます。これにより、事業主が労災保険の加入手続きを怠っていた期間中に労災事故が発生した場合、さかのぼって保険料を徴収するほか、労災保険から給付を受けた金額の100%または40%を事業主から徴収することになります。

詳しくは、青森労働局労働基準部労災補償課(TEL 017-734-4115)、または五所川原労働基準監督署(TEL 0173-35-2309)までお問い合わせください。

光り輝くイルミネーション

近年ご家庭でもイルミネーション装飾がブームになってきていますが、町内でも色とりどりの幻想的な光の演出を楽しまれている家々を見かけるようになりました。

そんななか、内潟療護園の近くにお住まいの工藤秀子さん宅では趣向を凝らした装飾をしていたので紹介します。今年から始めたという工藤さんは、庭いっぱいサンタクロースやトナカイの飾り付けやツリーを数多く配置しており、「今後はさらにイルミネーションをひろめ、町全体が明るくなれば」と話していました。

皆さんも自宅で光の演出を始めてみてはいかがでしょうか。



戸籍の窓口

(11月届出分)

お誕生おめでとう

佐井川真理(女・智道) 富野
 葛西隆斗(男・学) 下豊岡
 大川利琥(男・正) 小泊派立

結婚おめでとう

藤本貴暢(福浦)
 齋藤知子(熊本県)
 塚本益(下豊岡)
 余地美佳(外ヶ浜町)
 金澤健(向町下)
 鈴木香織(仙台市)
 工藤敦史(五所川原市)
 長利真紀子(上豊岡)
 最上秀憲(青森市)
 鎌田夏実(上高根)
 長利真史(富野)
 熊谷直美(野辺地町)
 野上朗(下高根)
 関純子(鯉ヶ沢町)
 大西純司(新町2)
 久保田純美佳(青森市)

人のうごき

11月末現在(前月比)

人口 14,964人(-27)
 男 7,145人(-6)
 女 7,819人(-21)
 世帯数 5,150戸(+2)
 出生 3 / 死亡 12
 転入 17 / 転出 35

お悔やみ申し上げます

古川邦子 84(五林)
 田中美知則 70(二夕見)
 葛西吉光 60(尾別)
 吉田ハツ 78(下高根)
 三上義雄 70(田茂木)
 三上夫 73(二夕見)
 山本スワ 94(向町上)
 藤田ちせ 89(上町)
 永坂タエ子 68(下前上)
 駒井トシエ 76(花丘町)

お詫びと訂正

広報12月号戸籍の窓口「お誕生おめでとう」で誤りがありましたので訂正しお詫び申し上げます。

(誤) 柄澤 志飛ちゃん
 (正) 柄澤 志飛ちゃん